



自主防災組織の役割

自主防災組織は、平常時には防災知識の普及や啓発、地域内の安全や設備の点検、防災訓練などを行います。

災害が発生した場合には、情報を収集して住民に迅速に伝え、初期消火活動、被災者の救出や避難誘導、避難所の運営などの役割を担います。

自主防災組織として、日頃から大きな災害に備えて活動を行うことが大切です。

避難場所を知っていますか?

災害が発生した時は、自主避難もしくは町からの避難勧告及び避難指示に従って避難をしなければならないことがあります。

その際には、各自それぞれが必要最低限の生活必需品を持って、避難場所に避難してください。

また、避難場所について、松前町内では各集会所・公民館を一時避難場所としています。水害などの災害発生時で、集会所などへの避難路が浸水するおそれがある時なども考え、代替え避難路の確認をしておいてください。

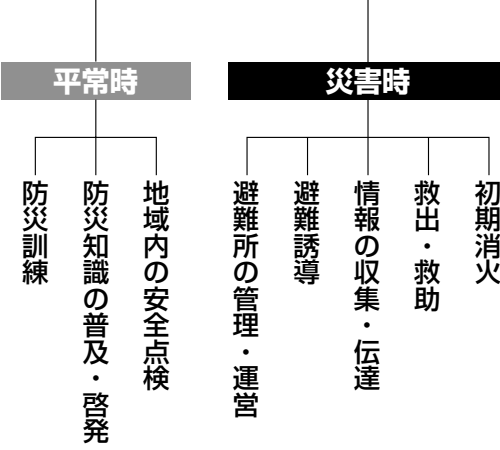
なお、大規模災害が発生した場合は、各学校のグラウンド及び体育館、または松前公園などが指定避難場所となっています。

松前町指定避難場所

No.	避難所	所在地	電話番号
1	松前小学校	筒井1175	984-1033
2	松前中学校	浜963	984-1149
3	北伊予小学校	神崎226	984-1322
4	北伊予中学校	神崎415-1	984-2254
5	岡田小学校	西高柳156	984-2249
6	岡田中学校	昌農内443-1	984-1357
7	県立伊予高等学校	北黒田119-2	984-9311
8	健康増進センター・町民グラウンド	鶴吉118-1	983-4038
9	松前公園	筒井638	984-7227

※イラストは愛媛県発行の「自主防災組織活動マニュアル」より引用しています。

自主防災組織の活動



家庭内の安全点検や地域の危険性など、防災訓練を通じて大災害に備える活動を行います。

大規模な災害が発生したとき、人命を守り、災害の拡大を防ぐための活動を行います。



コラム 避難するときの服装は

- ヘルメットや防災ずきんで頭を保護
- 軍手(手袋)を着用
- 持ち物はリュックサックに非常持ち出し品は最小限に
- 底の厚いはき慣れた靴で
- 長そで、長ズボンが基本。化学繊維より燃えにくい木綿製品を

「西古泉自主防災会」結成

4月16日、松前町で最初の防災組織が西古泉地区で結成されました。組織結成に伴い策定された西古泉自主防災会防災計画では、「本部」組織を中心として「給食・給水班」、「避難誘導班」、「救出・救護班」、「消火班」、「情報班」を設置し、それぞれに平常時の役割と災害発生時の役割を定め、いざと言うときに備えているものです。

自主防災組織結成に向けた動きが今後ますます広がり、町内全域での組織化が図られるよう期待されます。



白石町長へ「西古泉自主防災会」結成の報告をする山口久夫会長

